

あの、映画評論家 町山智浩さんが自らセレクトした “激レア映画”を本編前後に徹底解説！

TV初
オリジナル番組

『町山智浩のVIDEO SHOP UFO』

傑作・名作にも関わらず現在日本で見るのが困難な作品を“激レア映画”と称して数多く放送し好評を博す、洋画専門CS放送ザ・シネマ(運営:株式会社ザ・シネマ 所在地:東京都港区赤坂/代表取締役社長 三上義之)に、アメリカ在住の映画評論家 あの町山智浩さんが、満を持して登場。町山さん自らが選定した作品を、映画本編の前後に合計約30分のしっかりとした解説を付けてお送りするザ・シネマオリジナル番組企画『町山智浩のVIDEO SHOP UFO』の放送が決定しました。第1弾となる4月は、コロンビア映画から選定した『サボテンの花』、『追跡』、『バニー・レークは行方不明』、『泳ぐひと』、『大反撃』、『恐怖』の6本をお届けします。

『町山智浩のVIDEO SHOP UFO』

映画だけでなくネット配信オリジナル等、次から次へと製作されては消費されていく映像コンテンツ。その一方で、今や見たくても見られない/見づらい状態になってしまっている、忘れられた傑作も数知れず、そのことに寂しさを感じていない映画ファンはいません。

ザ・シネマではそうした作品を“激レア映画”と称して深夜に放送していますが、ついに4月、アメリカ在住の映画評論家 あの町山智浩さんが、満を持してザ・シネマに登場。そうした作品を自ら選定し、ザ・シネマはその放送権6作品分を取得。映画本編の前と後で、町山さんに合計30分弱のしっかりとした映画解説をお願いします。

企画・番組名は、名付けて『町山智浩のVIDEO SHOP UFO(ビデオショップ ユーエフオー)』。圧倒的な知識量で一本の映画の背後に広がる情報の宇宙をナビゲートし、数レベル上の作品理解と知的好奇心の充足感に導いてくれる、そんな町山名解説を、LAからザ・シネマがお届けします。

町山智浩(まちやま ともひろ)

1962年生まれ、東京出身。早稲田大学法学部卒。元編集者。95年『映画秘宝』を創刊。後に渡米し、現在、カリフォルニア州パークレー在住の、映画評論家・ジャーナリスト・コラムニスト。近著に『最前線の映画』を読む(集英社インターナショナル)。



【4月放送作品】

- ▼『サボテンの花【町山智浩撰】』
4/2(月)25:45-28:15 [再]19(木)21:00、25(水)16:00 ほか
- ▼『追跡【町山智浩撰】』
4/3(火)25:00-28:00 [再]19(木)23:30、24(火)17:45 ほか
- ▼『バニー・レークは行方不明【町山智浩撰】』
4/4(水)25:30-28:15 [再]20(金)23:30、23(月)15:45 ほか
- ▼『泳ぐひと【町山智浩撰】』
4/5(木)25:45-28:00 [再]20(金)26:00、24(火)15:15 ほか
- ▼『大反撃【町山智浩撰】』
4/6(金)25:30-28:00 [再]20(金)21:00、23(月)18:15 ほか
- ▼『恐怖【町山智浩撰】』
4/7(土)朝4:00-6:00 [再]19(木)26:30、25(水)18:30 ほか



『泳ぐひと』
© 1968, renewed 1996 Horizon Management, Inc. All Rights Reserved.

※作品詳細は2Pへ

『町山智浩のVIDEO SHOP UFO』本編前の解説をザ・シネマ公式Youtubeチャンネルで4月より公開予定！！

https://www.youtube.com/playlist?list=PLL6r0NrltmyB_ONtTsuN9VNyKtUHp406

ザ・シネマ 公式サイト

<http://www.thecinema.jp/>

ザ・シネマとは 映画の王道ハリウッド作品を中心に、ヒット作・話題作から心に残る名画まで、本編途中CM無しで、映画の魅力を100%、24時間お楽しみいただける洋画専門CSチャンネル。全国のケーブルTV局、スカパー！(227ch)、スカパー！プレミアムサービス(631ch)、ブロードバンドTVなど513万世帯以上で視聴可能。【公式HP】<http://www.thecinema.jp/> 【公式Twitter】https://twitter.com/thecinema_ch

■ 一般の方のお問い合わせ先 ■

ザ・シネマ カスタマーセンター

TEL:045-330-2176(9:30~18:30(土日祝除く))



『サボテンの花【町山智浩撰】』

【監督】ジーン・サックス 【制作】1969年
【出演】ウォルター・マッソー、イングリッド・バーグマン、ゴールディ・ホーンほか

デビュー直後のゴールディ・ホーンがアカデミー助演女優賞に輝いた、男女が喧嘩するうちに惹かれあう「スクリーボールコメディ」。ウォルター・マッソーとバーグマンが共演。ゴールディ・ホーンは天真爛漫な恋のキュービッド役。



『追跡【町山智浩撰】』

【製作・監督】ブレイク・エドワーズ 【制作】1962年
【出演】グレン・フォード、リー・レミック、ステファニー・パワーズ、ロス・マーティンほか

同時代から後世まで、数々の有名作に多大なる影響を及ぼしてきた、忘れられた傑作サスペンス。知られざる本作が、『ダーティハリー』、『天国と地獄』、『ツイン・ピークス』と誰もが知る作品とどこでどう繋がっているのか？ 町山解説が全てを解き明かす！



『バニー・レクは行方不明【町山智浩撰】』

【製作・監督】オットー・プレミンジャー 【制作】1965年
【出演】キャロル・リンレー、ケア・デュリア、ローレンス・オリヴィエ、ノエル・カワードほか

幼い娘が異国で行方不明。そもそも初めから実在しなかったのでは？行方不明映画の最高傑作！昔からよくあるパターンのサスペンスだが、行方不明のネタを明かす段でたいがい竜頭蛇尾に。しかし本作は想像を絶するオチが用意されている！ネタバレ絶対厳禁！



『泳ぐひと【町山智浩撰】』

【製作・監督】フランク・ベリー 【制作】1968年
【出演】バート・ランカスター、マージ・チャンピオン、キム・ハンター、ジャネット・ランドガードほか

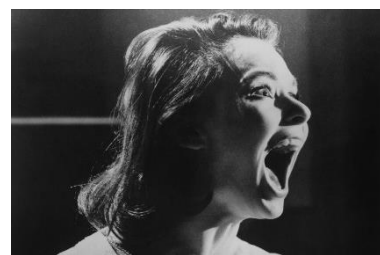
主人公である水泳男の奇行と、周囲の不可解なリアクションの意味は？町山解説も併せて必見！ご近所さんの豪邸のプールを泳ぎ継ぎ自宅に帰ろうという海パン男。一体この映画は何を描いているのか？町山解説なければ理解困難の、これぞ町山映画解説真骨頂！



『大反撃【町山智浩撰】』

【監督】シドニー・ポラック 【制作】1969年
【出演】バート・ランカスター、ピーター・フォーク、バドリック・オニール、ブルース・ダーンほか

大戦末期、欧州の古城に駐留する米兵達の夢幻のような毎日に、独軍大反撃の秋(とき)迫る！米兵達が戦時中に古城で過ごす夢うつのような日々を、シドニー・ポラック監督が幻想的に描く不思議なムードの映画。だが終盤は一転、凄まじい暴力が爆発する！



『恐怖【町山智浩撰】』

【監督】セス・ホルト 【制作】1961年
【出演】スーザン・ストラスバーグ、クリストファー・リー、アン・トッド、ロナルド・ルイスほか

父は継母に殺されたのか？娘の疑心暗鬼を巧みに描く、知られざる英国産ドンデン返しスリラー。公開時ポスターは叫ぶ主人公の顔。配給元が「ネタバレになるため写真はこれのみ。ちゃんと頭から鑑賞せよ」と観客に異例の注文を付けた究極のドンデン返し映画。

『サボテンの花』©1969, renewed 1997 Columbia Pictures Industries, Inc. All Rights Reserved. 『追跡』©1962, renewed 1990 Columbia Pictures Industries, Inc. All Rights Reserved. 『バニー・レクは行方不明』©1965, renewed 1993 Otto Preminger Films, Ltd. All Rights Reserved. 『泳ぐひと』©1968, renewed 1996 Horizon Management, Inc. All Rights Reserved. 『大反撃』©1969, renewed 1997 Columbia Pictures Industries, Inc. All Rights Reserved. 『恐怖』©1961, renewed 1989 Columbia Pictures Industries, Inc. All Rights Reserved.

他も見逃せない！ザ・シネマで放送する“激レア映画”ラインアップ

◆特集: 激レア映画、買い付けてきました〜FOX編〜

【前編(3月〜放送)】

『おたずね者キッド・ブルー／逃亡！列車強盗』

日本ではTV放映されただけ！デニス・ホッパー主演、幻のウエスタン。

『ロッキーの英雄・伝説絶ゆる時』

日本ではTV放映されただけ！名脇役として活躍するフレデリック・フォレストのデビュー作。

『イカサマ貴婦人とうぬぼれ詐欺師』

本邦初公開の超激レア映画！売春婦と貴婦人を演じ分けるゴールディ・ホーンのコケティッシュさに魅了されっぱなしのウエスタンコメディ。

【後編(4月〜放送)】

『ソルジャー・ボーイ』

ベトナム帰還兵たちのロードムービーが最後にたどり着くのは、米本土の田舎で市民を相手にした戦争！

『フランソワの青春』

孤独な11歳の少年の、美しすぎる、そして寂しすぎる初恋…ジャクリーン・ビセットの美貌が輝く激レア映画

『MOVE』

エリオット・ゲールドにこんな映画あったのか！一歩踏み出す勇気のない男の逡巡を描く、本邦初公開コメディ



『イカサマ貴婦人とうぬぼれ詐欺師』©1976 Twentieth Century Fox Film Corporation, Renewed 2004 Twentieth Century Fox Film Corporation. All rights reserved.

◆NYインディーズ界最後のイノセンス ハル・ハートリーの世界

4月『トラスト・ミー』、5月『シンプルメン』、6月『FLIRT/フラート』